

野菜の紹介

本日は夏野菜のご紹介第二弾！
ピーマンのご紹介です！

ピーマンはナス科トウガラシ属
“少しナイーブ”なお野菜です（＾＾）・・・
日当たりがよく、風通しのいい環境を好みますが、
枝が折れやすいため注意が必要です!!



よくスーパーで販売されているピーマンは
“京みどり”という品種で果肉が柔らかいのが特徴！
それ以外にも“こどもピーマン”や“ジャンボピーマン”
など様々な品種がありますが、
じつはパプリカも同種属で“カラーピーマン”の一種です。

実を長くつけすぎると弱ってしまうため、
株が若いうちに早めに収穫しましょう。

育てていくと1番花が出ます、そこが脇芽かきの合図！
勢いの良い3本を残し下部の芽は実を良くつけられるように
取り除きます。



余談ですが、
ピーマンの肉詰めっておいしいですね〜
ピーマンと肉だねの間に片栗粉をまぶすと
肉だねが剥がれ落ち難くなります

肥料について

肥料は植物の成長に必要な栄養
(主に窒素・リン酸・カリウム)
を補給する「土のサプリメント」です。
有機質肥料(持続性・土壌改良)と
無機質肥料(即効性・清潔)に大別され、
植物の種類や
成長段階(元肥・追肥)に合わせて使い分けるのが
基本です。



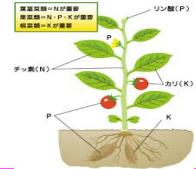
【肥料の主な種類】

- ・有機質肥料(油かす、牛ふんなど)：
微生物に分解されて効果が出るため、効き目は遅い
が持続する。土をふかふかにする効果もある。
- ・無機質肥料(化成肥料など)：
化学的に合成されたもの。即効性があり、無臭で清
潔なため室内やベランダ園芸に向く。

【肥料の「三要素」】

植物の生育に欠かせない3つの栄養素

- 窒素(N)：葉や茎を大きくする(葉肥)
- リン酸(P)：花や実のつきを良くする(実肥)
- カリウム(K)：根の成長を促進し、
虫への抵抗力を高める(根肥)



農具の紹介

マルチカッター：
マルチ穴あけカッターは、
野菜や花苗の植え付け時に
マルチシート(ビニール)へ穴を開け、
同時に土を掘る園芸道具です。
刃を回すとビニールが伸びてしまうため、
軽く左右に揺らしながら直角に押し付けるのがコツ。



苗の植え付けや種芋の植え付け時に畝に張った無欠マ
ルチの
任意の場所に穴をあけることができます。

マルチに穴をあけるだけでなく、
苗の分の土をそのまま回収することができるのも強み
です。

自作も可能で
500〜600mlのペットボトル
(炭酸飲料用のものが良い)の
下部をジグザグに切ればOK!



東京武蔵野市ホームページ

育てるつながる

農業体験教室につきましては
武蔵野市緑のまち推進課のHPを
ご覧ください。



各コースの応募につきましては
こちらをご確認ください。
※2026年度の募集は終了致しました。



管理運営：株式会社ファクティブ

第1回講座が行われました！

第一回講座が行われました！

今回は内容がいっぱいで、土作りから枝豆の播種まで行いました！

オリエンテーションを行い いざ畑へ!!
初めて鍬を使うと・・・意外と力が必要で汗が噴き出してくる(汗

今回は溝に肥料を入れ根が張ったときに栄養を取れるようにする溝施肥も行い
鍬を多用しました。

初めての播種は枝豆！
2週間もすればしっかり芽が出ていましたよ!!!!

